

第3次岡谷市子ども読書活動推進計画

2019~2023



岡谷市教育委員会



表画 小平陽子（岡谷市教育委員）

はじめに

「君たちはどう生きるか」(吉野源三郎 著)……80年も前に出版された名著が、最近になって再び多くの人々に読まれています。少子高齢化の進展、人工知能やインターネット技術のめざましい進歩など、将来の変化を予測することがむずかしい昨今、この本が出版された当時と大きく社会の様子が変わっているにもかかわらず、コペル君が「生き方」を思索し、成長していく様子は、今でも色あせることなく、私たちに明るいヒントを投げかけてくれます。

さて、ここに「第3次岡谷市子ども読書活動推進計画」ができ上がりました。計画策定に携わっていただいた委員の皆様、ご意見をいただいた市民の皆様や多くの関係の皆様へ深く感謝申し上げます。

第1次計画の策定以来10年を経過した今でも、全国的に若者の読書離れは相変わらず続いており、さらにはソーシャルネットワークの普及は、使い方によっては、便利さの半面、人と人のコミュニケーションなどにおける弊害もいくつか取り沙汰されています。

目まぐるしい時の流れ、あふれる情報の中にあるからこそ、静かに一人で本を読み、心を養う時間が必要であり、貴重で贅沢な時間だとも言えるでしょう。登場人物に自分を映して共感する、知らない世界や見たことがない風景に身をゆだね、思いをはせる、知識を増やし、考える能力を養う……そんな読書のいろいろな楽しみ方を、多くの子どもたちに知って欲しいと願い、地域社会全体で子どもの読書習慣の定着を図るべく、たくさんの「仕掛け」を考えました。

子どもの読書活動を支える主人公は、子どもたち自身であると同時に、子どもたちの周囲の大人たちです。「読書活動」とは、子どもたちが本を読むことばかりでなく、読書にかかわる子どもたちと大人たちの取り組み全体を網羅するものという視点から、この計画は、子どもの発達段階に応じた取り組みを、活動の推進主体ごとに整理しました。

これまでにはなかった新しい取り組みもあります。一つひとつの取り組みには、それぞれ数値目標を掲げて、達成度合いや課題を検証しながら実践していくということも、本計画の特徴のひとつです。また、この計画を一冊の「読み物」として、大人から子どもまで気軽に手に取ってもらえるよう、わかりやすさにも心がけました。

「急にあたりが明るくなったので、コペル君は顔をあげました。」……

コペル君が生き方を見出した瞬間です。そうした明るい瞬間を一人でも多くの子どもたちが経験できるよう、より一層子どもの読書活動推進に努めてまいります。また、子どもたちと大人の皆さん方にとっても、この計画が、明るい未来に向けて少しでも役に立てば幸いです。

2019年3月

岡谷市教育委員会
教育長 岩本 博行



目次

第1章

計画の策定にあたって

1. 計画策定の背景と趣旨

…P.1

2. 計画の実施期間

…P.1

3. 計画の対象

…P.1

4. 計画の体系

…P.2

5. 計画の進行管理

…P.3

6. 計画の位置づけ

…P.3

第2章

計画の取組

1. 子どもの読書活動の現状

…P.4

2. 子どもの読書活動の課題

…P.7

3. 子どもの読書活動における展望

…P.8

4. 具体的な取組

施策 1 家庭 …P. 9

施策 2 園 …P.13

施策 3 学校 …P.16

施策 4 市立図書館 …P.20

施策 5 公民館・こどものくに等 …P.25

施策 6 読書活動団体 …P.28

※「園」とは保育園、認定こども園、幼稚園の総称。

第3章 資料編

1.
発達段階に応じた読書環境

…P.34

2.
岡谷市における資料

…P.38

3. 国における
「第四次子供の読書活動の推進に関する
基本的な計画」概要

…P.55

4.
県における
「第3次長野県子ども読書活動
推進計画」概要

…P.57

5.
市立図書館からの資料
・読み聞かせのコツ
・年代別読み聞かせブックリスト等

…P.58

第3次岡谷市子ども読書活動推進計画策定委員

策定委員会委員長	策定委員会副委員長
有識者 小松 幸弘	読書活動団体代表 林 勝子
有識者 林 尚江	PTA 図書委員会 小口 郁子
校長会 北原 克己	小学校教諭 太田 朋美
中学校教諭 太目 毅	学校図書館指導員 清水めぐみ
岡谷東高等学校司書 松田 和子	こどものくに 高橋 桂子
園長会 両角むつみ	健康推進課 百瀬ひろみ
生涯学習課 小池 秀昭	生涯学習活動センター 宮澤 昌邦
市立岡谷図書館 古屋 博康	※敬称略

特別協力：笠原新太郎（地元書店）高木千奈美（読書活動ボランティア）

基本目標

基本方針

読書を楽しみながら、ことばを育み、豊かな感性と考える力をつけることをめざします。

【基本方針1】

乳幼児期から生涯にわたって、ことばに親しみ、読書を楽しむ「読書習慣の定着」を図ります。

【基本方針2】

家庭、園、学校、地域、市立図書館、書店などでの「発達段階に合わせた読書活動の取組」を日常的、継続的に行います。

【基本方針3】

家庭、園、学校、地域、市立図書館などでの「読書環境の整備・充実」を図り、活用を推進します。

【基本方針4】

読書の意義や大切さについて関心を高め、理解を深めるための「情報提供や場の提供」を行います。

施策の大綱

施策1 家庭における読書活動の推進

- ①ファーストブックプレゼント事業
- ②ブックリスト配布事業
- ③うち読でエコ読の日
- ④～私が出合った本の記録～
“マイ・リーディングメモリーブック”
- ⑤読書活動ハンドブック事業
- ⑥PTA図書委員会・保護者会における活動

施策2 園における読書活動の推進

- ⑦絵本タイム
- ⑧保育園幼稚園親子文庫
- ⑨未就園児親子交流

施策3 学校における読書活動の推進

- ⑩朝読書の推進
- ⑪学校訪問！地元有識者などからの本を使ったお話
- ⑫「本の紹介カード」の作製からブックリストへ
- ⑬学校図書館の活用
- ⑭市立図書館との連携

施策4 市立図書館における読書活動の推進

- ⑮子ども読書会議（地元企業とのコラボ企画等）
- ⑯読み聞かせ事業
- ⑰としょかんこども読書まつり
- ⑱としょかんキッズ・職業体験（インターンシップ）
- ⑲資料の充実と資料提供
- ⑳テーマブックコーナー＆図書館 de 講座
- ㉑岡谷市子ども読書活動推進会議の活動
- ㉒研修への参加

施策5 公民館・こどものくに等における読書活動の推進

- ㉓本が身近にある環境づくり（まちかど図書館）
- ㉔こどものくににおける読書活動
- ㉕生涯学習活動センター・公民館等における読書活動
- ㉖“絵本”をテーマにした美術考古館 & 市立図書館におけるイベントの開催

施策6 読書活動団体における読書活動の推進

- ㉗読書ボランティア連絡会（おはなしだいすきポポーの木） & 市立図書館の協働
- ㉘公共施設の利用支援から子どもへ
- ㉙読書活動子どもボランティア養成講座（ポポー・キッズ）